

Components of the future



第 99 期
中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日

 **OKAYA** 岡谷電機産業株式会社

<http://www.okayaelec.co.jp>

証券コード：6926

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におきましては、依然として新型コロナウイルスの感染拡大の影響は残るものの、先進国を中心としたワクチンの普及により、世界経済は緩やかな回復傾向にあります。一方で、原材料価格の上昇やコンテナ不足による輸送コスト高騰等をはじめとする様々な影響がより一層顕在化しており、極めて厳しい情勢が続いています。

この様な経済環境のなか、当連結会計年度は事業環境の変化も踏まえ、第10次中期経営計画のフォローアップの1年と位置付けて取り組んでおります。また、前年度第3四半期連結会計期間以降におきましては、産業機器向け及びエアコン向けを中心に、受注の急速な回復が続いています。しかしながら、当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、当社の主要な生産拠点であるスリランカ工場周辺において外出制限が発令された影響もあり、生産活動に支障がでています。この対応として、他工場での代替生産に努めてまいりました。これらに加え前出の原材料価格の上昇等により、期初における想定以上のコストが発生しています。目下の課題は、これら生産活動への影響及びコストの極小化であります。

当第2四半期連結累計期間における販売面につきましては、当社主力分野である産業機器向け及びエアコン向けで前年同期よりも上回り、増収となりました。

生産・技術面につきましては、新商品開発や高品質・安定生産、受注増に機動的に対応するための生産体制の構築に取り組んでおります。また、将来の事業の柱となる新製品の研究開発活動は計画どおり推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は64億81百万円（前年同期比129%）、営業損失は71百万円（前年同期は1億0百万円の営業損失）、経常損失は53百万円（前年同期は98百万円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億43百万円（前年同期は1億36百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、中間配当につきましては、遺憾ながら見送りとさせていただきます。株主の皆様のご期待に応えるべく収益の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

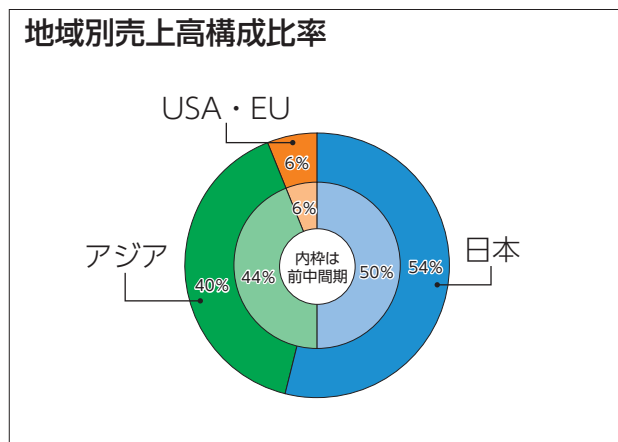
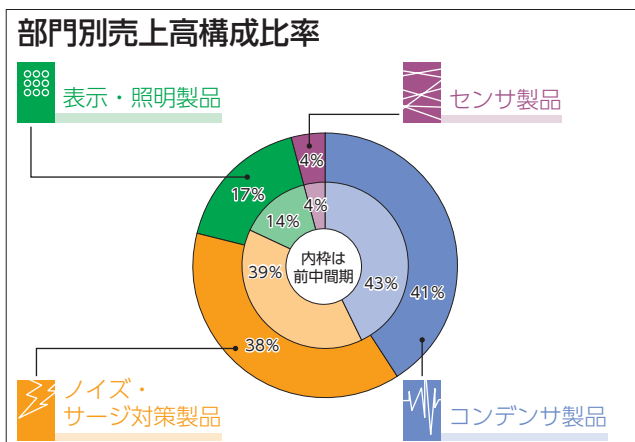
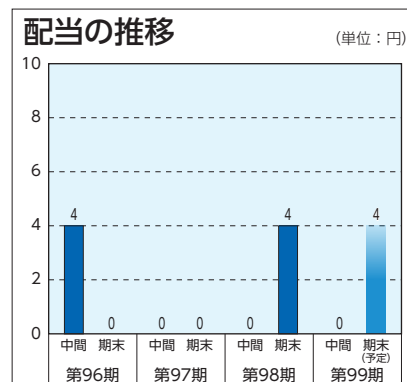
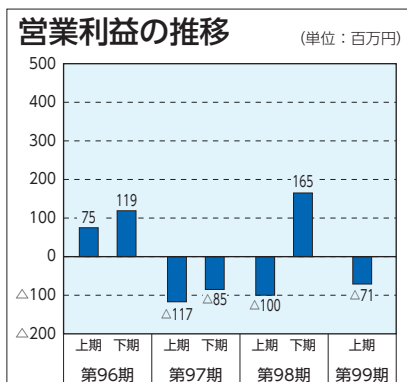
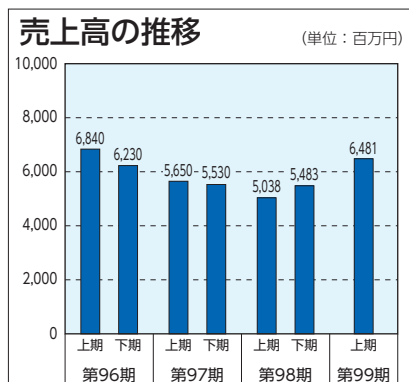


代表取締役
社長執行役員

山田尚人

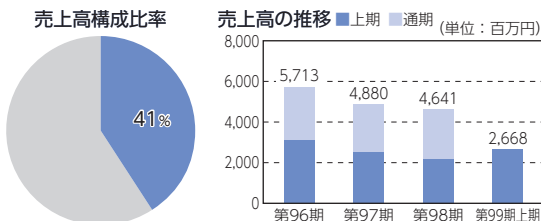
中間決算ハイライト

売上高	64億81百万円	(前年同期比 129%)
営業利益	△71百万円	(前年同期比 -)
親会社株主に帰属する四半期純利益	△1億43百万円	(前年同期比 -)



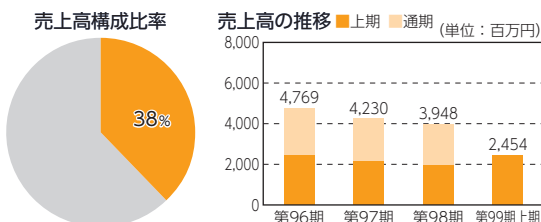
製品部門別の概況

コンデンサ製品



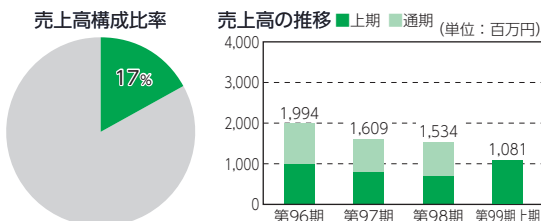
産業機器向け及び海外におけるエアコン向けの増加が影響し、コンデンサ製品の売上高は26億68百万円（前年同期比122%）となりました。

ノイズ・サージ対策製品



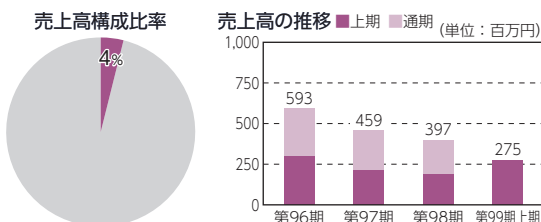
国内における産業機器向け及びエアコン向けの増加が影響し、ノイズ・サージ対策製品の売上高は24億54百万円（同125%）となりました。

表示・照明製品



国内における産業機器向けの増加により、表示・照明製品の売上高は10億81百万円（同156%）となりました。

センサ製品



国内における産業機器向け及び時計指針補正用の増加により、センサ製品の売上高は2億75百万円（同148%）となりました。

OKAYA info

◆『こんなところにもOKAYA』

当社製品は、住宅・家電分野ではエアコンをはじめとする家電製品のノイズ（電磁雑音）対策や落雷による雷サージからの保護といった目的で多く採用されています。その他、交通・都市インフラ分野では、防犯カメラ等のセキュリティシステムや鉄道信号機、ホーム安全柵にも採用される等、多岐にわたる分野でお役に立っています。

当社WEBサイト内に「こんなところにもOKAYA」として、当社製品の用途、設置先等をまとめたコンテンツを公開してまいりました。このたびリニューアルし、当社製品が家電から社会インフラまで幅広く使用されていることが一目でわかる内容になりました。



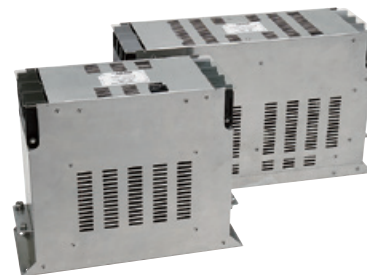
<https://www.okayaelec.co.jp/ubiquitous.html>

◆新製品のご紹介～箱型ノイズフィルタ

産業用ロボットや半導体製造装置を中心とする産業機器においては、各種モータが多く搭載されており、それらを効率よく駆動させるためにインバータ装置が用いられます。省エネルギーへの意識の高まりとともに、インバータ装置は不可欠なものになっていますが、モータ回転をコントロールする過程でノイズ（電磁雑音）の発生が避けられません。それらの対策として、当社のノイズフィルタが多数採用されています。

また当社のノイズフィルタは、前出の産業機器のほか、微細なノイズの発生も許されない医療機器でも採用されるなど様々な分野でご好評をいただいております。

今回ご紹介する新製品は、当社従来品よりも大幅に小型・軽量化により、設置面積を極小化することで、ノイズ対策のみならず、お客様が設計される機械装置の小型化に貢献できるものです。



当社新製品三相ノイズフィルタ

中間決算概要

貸借対照表（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2021年9月30日現在	前期 2021年3月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	10,290	9,897
固 定 資 産	4,464	4,498
資 産 合 計	14,755	14,395
負債の部		
流 動 負 債	3,920	3,018
固 定 負 債	3,482	3,828
負 債 合 計	7,402	6,847

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2021年9月30日現在	前期 2021年3月31日現在
純資産の部		
資 本 金	2,295	2,295
資 本 剰 余 金	1,931	1,931
利 益 剰 余 金	2,129	2,363
自 己 株 式	△188	△188
株 主 資 本	6,167	6,400
その他の包括利益累計額	1,185	1,147
純 資 産 合 計	7,352	7,548
負 債 純 資 産 合 計	14,755	14,395

損益計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	6,481	5,038
売上原価	5,199	3,888
販売費及び一般管理費	1,352	1,250
営 業 利 益	△71	△100
営業外損益	17	2
経 常 利 益	△53	△98
税金等調整前四半期純利益	△53	△98
法 人 税 等	89	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	△143	△136

キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△713	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35	△84
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139	△31
そ の 他 の 増 減 額	24	△44
現金及び現金同等物の増減額	△862	△81
現金及び現金同等物の期首残高	3,782	3,648
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,919	3,566

会社概要・役員

(2021年9月30日現在)

創 資 事	立 本 業 所	1946年6月1日 2,295,169千円
本 東 名 大 長 福 埼 長	社 東 西 東 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長
	東 西 東 大 長 福 埼 長	東 東 名 大 長 福 埼 長

関係会社

東北オカヤ株式会社	O S D 株式会社
岡谷香港有限公司	東莞岡谷電子有限公司
OKAYA LANKA (PRIVATE) LIMITED	岡谷香港貿易有限公司
OKAYA ELECTRIC	OKAYA ELECTRIC
(THAILAND) CO., LTD.	(SINGAPORE) PTE LTD
OKAYA ELECTRIC	
AMERICA, INC.	

役員

(2021年9月30日現在)

取締役・監査役			
代 取 取 ※取 ※取 ※常 ※監	表 締 締 締 勤 監 査	取 締 締 締 監 査	役 員 役 員 役 員 役 員 役 員
			山 高 本 昨 吉 吉 湯
			田 屋 間 房 村 野 澤
			尚 人 明 勤 之 一 一 卓 公

執行役員			
社 常 上 上 執 執 執 執	長 務 席 席 行 行 行 行	行 行 行 行 行 行 行 行	員 員 員 員 員 員 員 員
			山 高 金 中 黒 加 翠 三 水
			田 屋 本 山 崎 藤 尾 澤 内
			尚 人 昌 政 力 武 賢

※印は、社外役員であります。

株式の状況

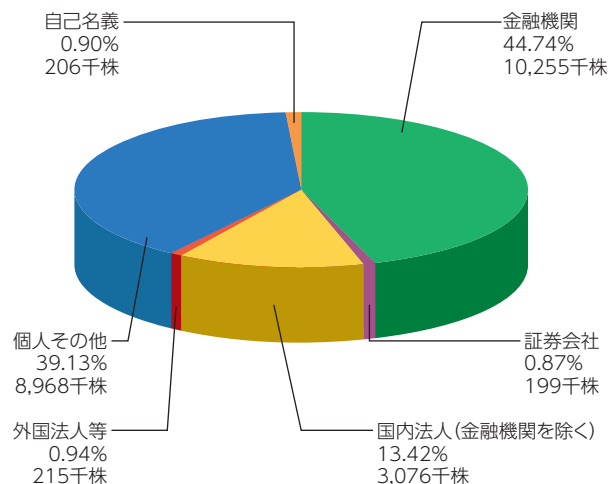
(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,921,562株
株主数	10,832名
大株主	

株主名	持株数	持株比率
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託沖電気工業口	36,020 百株	15.86 %
明治安田生命保険相互会社	20,660	9.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	16,324	7.19
T P R 株式会社	14,400	6.34
株式会社みずほ銀行	10,824	4.77
岡谷企業財形会	7,285	3.21
安田不動産株式会社	6,385	2.81
みずほ信託銀行株式会社	4,650	2.05
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,565	2.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)	3,566	1.57

(注) 持株比率は自己株式 (206,179株) を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
(中間配当 9月30日)
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 (トラストラウンジは除く) みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金のお支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<http://www.okayaelec.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒158-8543
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
TEL (03) 4544-7000 (代表)
FAX (03) 4544-7007

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に保有していただきたく、毎年3月末日の当社株主名簿に記載された方々を対象に、株主優待制度を実施いたします。

《優待内容》

300株以上	500株未満	おこめ券	2kg分
500株以上	1,000株未満	おこめ券	5kg分
1,000株以上		おこめ券	10kg分



300株以上500株未満を **3年以上** おこめ券1kg分追加

500株以上を **3年以上** おこめ券2kg分追加

※毎年3月末の当社株主名簿に、同一株主番号にて4回以上連続で記載された株主様。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式（100株未満の株式）については、「単元未満株式の買取請求」により、当社に売却することができます。

また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数（100株）に不足する株式を買い増して、100株単位にまとめることもできます。「単元未満株式を売却する」、「単元未満株式を100株に買い増す」という株主様は、口座を開設されているお取引証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録されている株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申し出ください。

株主名簿管理人 〒168-8507
特別口座管理機関 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)
受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

